

甲斐市：“隗（甲斐）より始めよ”人と資源の循環モデル ゼロカーボンロードで「めぐる」自然とワイナリー

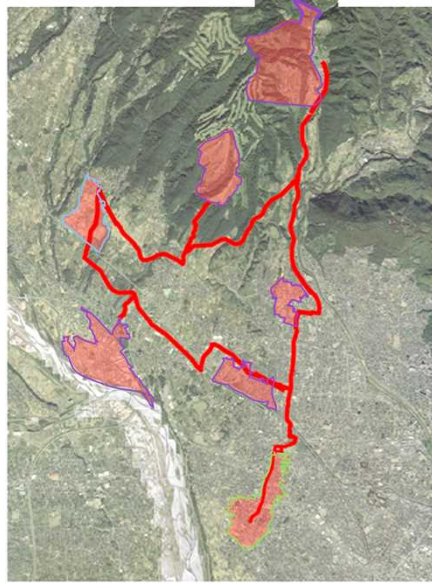
脱炭素先行地域の対象： **3ゾーン(7エリア)+ゼロカーボンロード**からなる、7つの「団子」と「串」の市域
 主なエネルギー需要家：住宅2,062戸、民間施設・事業所137施設、公共施設37施設、ゼロカーボンロード街路灯142基
 共同提案者：東京電力パワーグリッド株式会社山梨総支社、グリーン・サマル株式会社

取組の全体像

ワイナリーやサービスエリアが立地する**ゼロカーボンワイナリーゾーン**、JR竜王駅や公園整備計画地がある**ゼロカーボン公園ゾーン**、バイオマス発電所が建設中である**ゼロカーボンモデル事業取組ゾーン**と、双葉スマートICやJR竜王駅・塩崎駅を基点として3ゾーンをつなぐ**ゼロカーボンロード**において、太陽光発電・蓄電池やスマート街路灯の導入、ブドウ剪定枝のバイオマス発電での燃料利用により、脱炭素化を実現。これらのエリアをめぐる観光施策やEV急速充電器の整備等により、**交流人口の増加**と**域内経済循環**の実現を図る。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- ① 住宅に太陽光発電(1,146kW)・蓄電池を導入するとともに、民間施設等にも太陽光発電(13,466kW)を導入
- ② 市庁舎を**ZEB改修**するとともに、篠原地区公園内に交流拠点となるZEB施設の整備とスマート街路灯の導入を推進
- ③ ゼロカーボンロードの既存街路灯(55基)の**LED化**と、再エネ電気です自立運転可能な**スマート街路灯**(40基)の新設を進め、システム活用等により運用の効率化を図る
- ④ 建設中の**バイオマス発電**(6,950kW)の燃料として、市内ワイナリーでの果樹栽培で発生する**剪定枝**も活用



7エリアとゼロカーボンロード
(提供：甲斐市)

2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- ① ワイナリー等、ゼロカーボンロード沿線に**急速充電器**(28台)を設置・拡充
- ② **コミュニティバス・公用車**をEV化し、休日に市民・観光客向けに利用提供
- ③ バイオマス発電の**排熱**を回収し、近隣の温泉、給食センター等へ供給

3. 取組により期待される主な効果

- ① ワイナリー、公園、温泉等の観光施設とゼロカーボンロードとの一体的な整備を進めるとともに、観光施設・交通事業者と連携した「**ゼロカーボン観光**」メニュー組成等により、地域としての魅力向上につなげ、**地域経済活性化**と**交流人口の増加**を図る
- ② 果樹栽培から発生した剪定枝や松くい虫被害木、林地残材等の未利用資源をバイオマス発電において有効活用し、**地域に裨益する資源循環モデル**を構築
- ③ バイオマス発電排熱を活用した地域への熱供給により、災害時の**避難所機能強化**・レジリエンス向上を図る

4. 主な取組のスケジュール

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	住宅、民間施設、公共施設への太陽光発電設備導入				
	篠原地区公園内施設ZEB化				
		市庁舎ZEB工事			
			ゼロカーボンロード沿いの街路灯のスマート化		
		EV充電器導入			
	バイオマス発電所排熱利用工事				